

PRESS RELEASE

2005 年 12 月 7 日
株式会社インターネットイニシアティブ

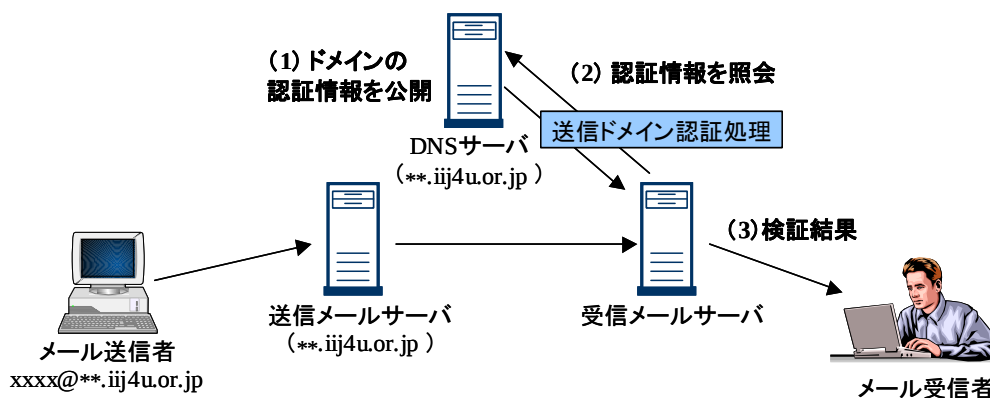
IIJ、個人向けサービスIIJ4U・IIJmioに「送信ドメイン認証」を導入開始

ー迷惑メール対策強化の一環として、ドメイン名を詐称した迷惑メールの配信を防止ー

株式会社インターネットイニシアティブ(以下 IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一)は、個人向けインターネット接続サービス「IIJ4U」、「IIJmio」の迷惑メール対策強化の一環として、2005 年 12 月 21 日より「送信ドメイン認証」を導入いたします。

今回の「送信ドメイン認証」の導入では、送信元メールアドレスのドメイン名詐称を防止する「SPF (Sender Policy Framework) 」^(*)の仕組みを利用して、IIJ4U・IIJmioのDNS情報にメール送信サーバのIPアドレス情報を公開し、送信元の正当性を保証します。これにより、IIJ4U・IIJmioのメールアドレスを送信元とするメールがIIJの適切なメールサーバから送信されたメールであるかどうかを判別することが可能となり、IIJ4U・IIJmioのドメイン名を詐称した迷惑メールを抑止することができます。

迷惑メールが大量に配信される原因の一つとして、メールの差出人の情報を簡単に詐称できることがあげられます。「送信ドメイン認証」は、メール受信の際にそのメールの送信元サーバの正当性を確認するための技術で、昨今被害が拡大しているフィッシングなど、ドメイン名を詐称して送られてくる迷惑メールへの対策として非常に効果があります。



さらに今後は、IIJ4U・IIJmio で受信される迷惑メールへの対策として、送信元メールアドレスのドメイン認証情報を判別する機能の導入や、大量送信された迷惑メールを受信サーバ上で抑止する仕組みの導入も進めていく予定です。

IIJ では、お客様にとってより快適で安全なメール環境を提供するため、今後もサービスの充実を図ってまいります。

(*1) SPF (Sender Policy Framework): 米Pobox.comの創設者Meng Wong氏が作成したIPアドレスベースの送信ドメイン認証技術。送信者のドメイン名からDNS上の送信メールサーバ情報を取得し、直近の送信メールサーバのIPアドレスが含まれているかを調べることによって、送信メールのドメイン認証を行なう。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、富永

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>